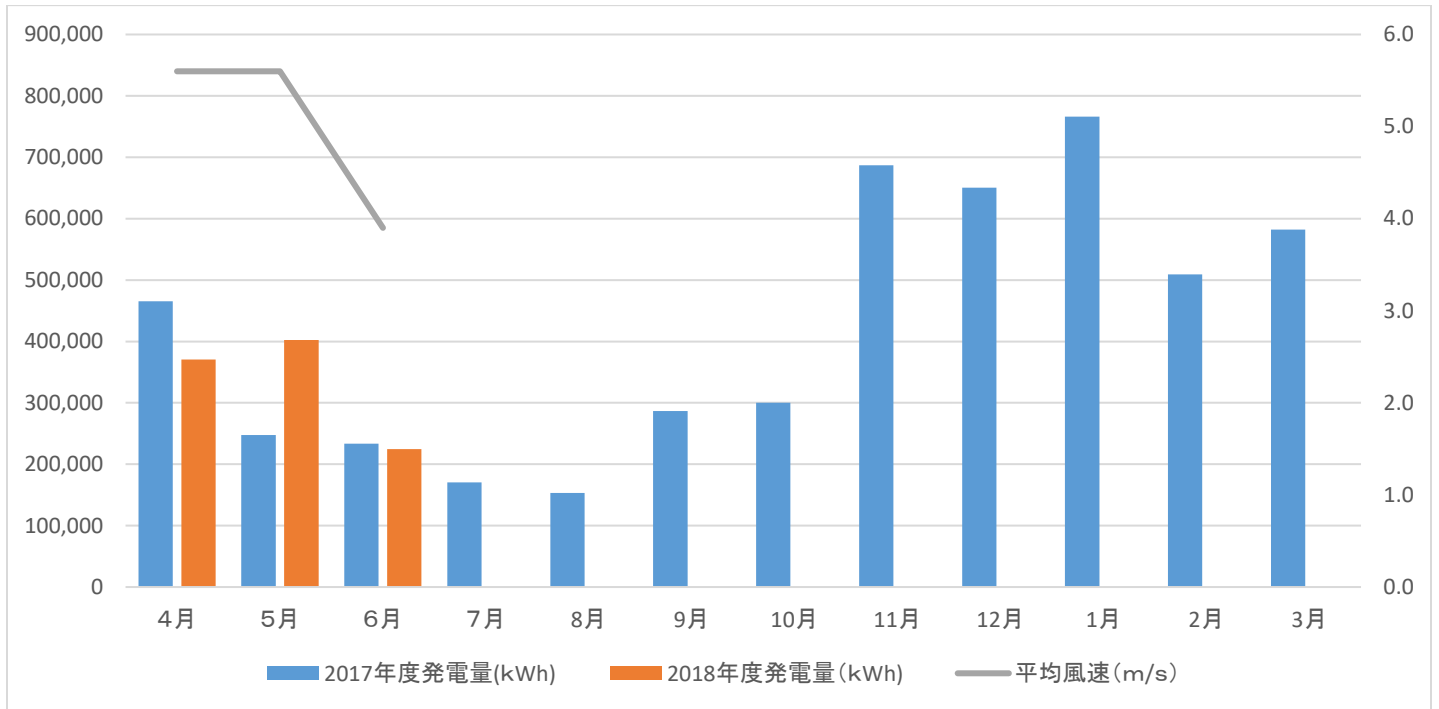


秋田県にかほ市に生活クラブ東京・神奈川・埼玉・千葉が建設した生活クラブ風車「夢風」に関するニュースをお届けします。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-6-9 大内ビル3F 一般社団法人グリーンファンド秋田

発行責任者 半澤彰浩(代表理事) 編集責任者 鈴木伸予

○ 発電実績



風車「夢風」運転状況について

- 風況は前年に比べて1.0m/s 低い実績となりました。
東北の日本海側では、冬季に風が強く、夏季は弱くなります。
- 東北電力からの要請による解列が1回ありました。

	発電量 (kWh)	平均風速 (m/s)	稼働率 (%)
4月	370,505	5.6	96.6
5月	402,151	5.6	92.3
6月	224,714	3.9	98.4
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

にかほ市と生活クラブとの連携推進協議会総会報告

2013年8月に、にかほ市と生活クラブ東京・神奈川・埼玉・千葉、グリーンファンド秋田で「地域間連携による持続可能な自然エネルギー社会に向けた共同宣言」を交わし、その具体化をすすめるために、11月に「にかほ市と生活クラブとの連携推進協議会」を設立しました。

2018年度の総会を6月29日(金)に、にかほ市役所象潟庁舎で開催しました。

初めに、共同代表であるにかほ市副市長の本田雅之氏よりご挨拶を頂きました。続けて、共同代表の生活クラブ神奈川専務理事の半澤彰浩氏を議長に議事審議を行いました。

第1号議案では、2017年度活動報告及び会計報告と監査報告を受けました。2017年度は、7月に生活クラブ風車建設5周年イベントをおおぜいの参加でにかほ市で開催しました。また、「にかほ市自然エネルギーによるまちづくり条例」の制定にむけた検討や平沢小学校での環境出前授業の実施や、人的交流、夢風ブランド品や物産の取り組みなどを行いました。2017年度の生活クラブとの交流企画や物産取組等を通じたにかほ市への経済波及効果は、およそ2,700万円となっています。

第2号議案では、2018年度活動方針及び予算案が承認されました。2018年度は、防災協定の締結について検討をすすめます。7月に組合員リーダーツアー、10月に事務局リーダー研修を行います。夢風ブランド品の取組やにかほ市の物産の取組を行います。芹田営農組合で加工用トマトの実験栽培を行います。9月に「おだやかな革命」の自主上映を仁賀保勤労青少年ホームで開催します。

第3号議案で承認されました役員の方を紹介します。

にかほ市より、副市長・本田雅之、企画調整部長・佐藤次博、農林水産建設部長・土門保、商工観光部長・佐藤豊弘、まちづくり推進課長・佐藤喜仁。生活クラブより、神奈川専務理事・半澤彰浩、東京常勤理事・大石冬刀、埼玉常勤理事・須長雅和、千葉常勤理事・山崎倫一、神奈川常勤理事・岡田一弘

総会終了後、第1回幹事会が開催され、共同代表に、にかほ市副市長の本田雅之氏と生活クラブ神奈川専務理事の半澤彰浩氏が選任されました。また、監事に、にかほ市企画調整部長の佐藤次博氏、生活クラブ神奈川常勤理事の岡田一弘氏が選任されました。



写真中央左：半澤専務理事、右：本田副市長

㈱飛良泉本舗の酒米圃場見学



(遠田杜氏と圃場)

夢風ブランドの「純米大吟醸 夢風」の酒米圃場を見学しました。

飛良泉の杜氏の遠田嘉人さんは、春から夏は農家として酒米を栽培しています。6/29(金)連携推進協議会の生活クラブメンバーで、遠田杜氏の圃場を見学させていただきました。案内いただいた圃場は、にかほ市水沢地区のさらに上にある山間の田んぼです。生憎の雨模様でしたが晴れば遠くに男鹿半島が見渡せるとのこと。上流なので、水はとてもきれいで、寒暖差も大きく、おいしいお米がとれる場所だといえます。米は余っているのに、なぜ、こんな山奥の小さな田んぼまで耕すのかといわれるけれど、一度止めれば田んぼはすぐに林になり、もう戻せなくなってしまうので、作付けを続けているとのこと。実際に、田んぼの上には、以前は他の農家さんの田んぼだったという林がありました。

お米の品種は、秋田酒こまちです。今のところ順調に育っているとのこと。どんな夢風酒になるのか、楽しみです。

夢風ブランド開発生産者連絡会総会報告

2014年7月、にかほ市と生活クラブとの連携推進協議会の基に、夢風ブランド開発生産者連絡会を設立しました。

2018年度総会を7/7(土)に、にかほっと多目的室で開催しました。

初めに、会長である三浦米太郎商店代表取締役の三浦悦朗氏よりご挨拶を頂きました。続けて、三浦氏を議長に議事審議を行いました。

2017年度は、夢風ブランド品の㈱飛良泉本舗の純米大吟醸夢風、伊藤製麺所のタラーメン醤油味、日南工業㈱の鱈しよつぷる、佐藤勘六商店のべっぴんさんいちじく、(有)三浦米太郎商店のはたはたおいる漬けを生活クラブで取り組みました。また、風車夢風建設5周年記念取り組みとして、10月にデポで、11月に班個配で、夢風ブランド品に加え、伊藤製麺所の象潟うどん、でんべいかれい生産グループのエビっことはたはた甘露煮、幸月堂の風車の見える街サブレといちじく羊羹、四つ葉ネットワークの干し青さ海苔と甘酒を取組みました。芹田営農組合の生活クラブ神奈川での研修を実施しました。にかほ市観光開発㈱(道の駅象潟ねむの丘)の機能強化を図りました。

生活クラブ生活協同組合 東京

風車のまちの生産者をつかったオリジナル

「夢風」ブランド、大好評!

生活クラブの風車「夢風」建設をきっかけに産地がはじまった。秋田県にかほ市。地元の生産者と組合員が一緒に作り上げた消費材は、にかほ市の特産品を生かした味わいが好評です。この機会にぜひお試しください!

いつもの料理をグッと味わい深く!
頼りになる万能調味料

秋田県で風がきれた風車と食糧だけで作り出した、食糧特有の風味やクセがほとんどなく旨みが際立っています。煎煮はもろもろ、洋風や中華料理などにも少し加えるだけで風味がぐんと仕上がります。

日本三大魚屋のひとつ、秋田県の「しよつぷる」。

秋田県の「しよつぷる」は、石川県の「しんり」や香川の「いなか」や徳島の「いなか」など、日本三大魚屋のひとつで、秋田県産の「しよつぷる」は、クセがなく旨み成分を多く含むので、煮物や刺身などで使うのがおすすめです。

185485
鱈しよつぷる
100ml

940円(税別1,015円)
100mlあたり486円
税別933.3

スープのアクセント!

野菜始めの隠し味!

大人気! 鱈しよつぷるの旨みたっぷり
あっさり醤油ラーメン

旨み成分が多いことで知られる魚類「鱈しよつぷる」をベースに、化学調味料を使わず、風味のよい、隠し味のオリジナルスープに仕上がった、絶品の醤油ラーメンです。

鱈も組合員の声を生かして完成!

鱈はにかほ市の伊藤製麺所が「夢風」建設を記念して提供してくださった。産地には思いもよらなかった旨みと物産です。最高の食糧を組合員が選んで、かんすいやウチワシを産しました。

156434
ラーメン醤油味
100ml(100g) 277.00円(税別)
340円(税別367円)
100gあたり370.00円
税別340.00円

きれいをつくる伝統食
秋田県産いちじくのコンポート風

果実や野菜に加工した部分が豊富ないちじく、焼酎でじっくり煮込まれる甘煮も、コンポート風に仕上げました。シロップでいちじくやアイスクリームに合わせて、やさしい風味をお楽しみください。

アンチエイジングと美肌づくりに!

※ボウフンから一歩、アミノ酸の豊富な魚類を原料、発酵させた旨み成分が特徴です。
※野菜は食料検査センターが食糧検査の基準を上回る品質の原料を使用しています。

188115
べっぴんさんいちじく
100g

638円(税別689円)

ヨーグルトと一緒に

生ハムで巻いてアンチエイジング

この日は「夢風」ブランド、商品の紹介です。
「夢風」ブランドは、風車建設をきっかけに、にかほ市の生産者と共同でつくったオリジナルブランドです。組合員が企画開発に関わっています。

※販売日 5月5日(21歳)の個人注文書で注文してください。

※販売日 5/21(日)～5/25(金) 5月4日

※販売日 6/11(月)～6/15(金) 6月2日

※販売日 6月

この日は「夢風」ブランド、商品の紹介です。
「夢風」ブランドは、風車建設をきっかけに、にかほ市の生産者と共同でつくったオリジナルブランドです。組合員が企画開発に関わっています。

2018年度も、夢風ブランド品、にかほ市の物産取組みをすすめます。夢風ブランドの新規開発品目提案を頂き、検討をすすめます。生活クラブとの交流、イベント等の対応をすすめます。芹田営農組合による加工用トマトの栽培を行います。9/2(日)「おだやかな革命」の上映と合わせてにかほの物産の販売やトークイベントへの参加を行います。研修や視察を行います。



風車の保守メンテナンス

生活クラブ風車「夢風」の保守メンテナンスは㈱市民風力発電に委託しています。風車が順調に稼働するためには日常のメンテナンスがとても重要です。丁寧にお世話することで「夢風」も元気に回ります。㈱市民風力発電の技術部門についてHPより抜粋してご紹介します。

技術部門では風力発電設備の稼働率の向上のため、厳格な保守メンテナンス体制を構築しています。日常保守管理と予防保全の徹底によりトラブルを事前に防ぐ一方、緊急事態に備えて設備の稼働に必要な消耗品やパーツをストック。不具合発生から復旧までの時間を少しでも短縮するため、さまざまな取組みを継続しています。

日常保守管理の徹底

- ・全風車の運転状況を集中管理し、遠隔管理システムで毎日チェック。
- ・半年・年次点検のほかに月例点検を実施。未然に事故を防ぎます。

消耗品・パーツの在庫

- ・あらかじめ予想される消耗品・パーツを在庫。部品調達に要する時間を少なくし、風車の稼働率を上げます。
- ・独自の部品調達ルートを開拓し、調達コストの削減を図ります。

不具合発生時の即時対応

- ・地元業者と連携しながら、一次対応から大規模修繕まで早期復旧を目指して対応します。

予防対策

- ・不具合対応と併せて予防策に取り組むことで、風車の稼働率を上げます

